



おやぐん

おがあぐん

-誘拐女性からの音声ファイル-









某月某日、未明に発生した誘拐事件は進展がないまま一か月が過ぎようとしていた。

被害者は都内在住の『目比谷ゆみ』ちゃん。よくしゃべる陽気な子で、近隣でも学校でも人気者だった。

地元警察のメンツを賭けた大捜査も功を奏すコトは無く、マスコミの大報道と取材合戦もただの野次馬騒ぎと終わりつつあった。

そんなある日、発生から眠れぬ夜を重ねてきた両親のもとに、一通のメールが届いた。

『メッセージがあります。下記のファイル共有サイトからダウンロードしてください』

メールにはサイトのURLとファイルのパスがリンクしてあった。

当初、両親はこれを無視した。

それというのも事件発生以降、同じテイの悪戯メールが山のように届いていたのだった。両親は疲れ切っていた。

そのメールを開いたのはさらに一か月後、忙しい世間が事件を忘れかけた時期だった。

警察はなんの成果も出せず、マスコミは次の事件に夢中だった。捜査の規模も縮小すると連絡があった。両親は焦っていた。

ゴミ箱をひっくり返すような気持ちで、悪戯メールをチェックした。そのリンクを踏んだ。



おての  
スミ  
パイ  
ズ  
シ  
ー  
コ  
イ  
カ



気に入った服を買ってもらい喜ぶユズ

○月○日  
お誕生日会

お友達にプレゼントをもらって満面の笑みのユミ









おとうさん、おかあさんへ。

はやく迎えに来てください。ユミは毎日、おにいさんにヘンなコトをされています。

ここはどこかわかりません。おにいさんが誰なのかもわかりません。おにいさんの方はユミをよく知っていると言っています。ずっと見ていたそうです。ひゃあつ。

ゴメンなさい。おにいさんがヘンなところをペロペロしたので、ヘンな声が出ました。

おにいさんはいつもヘンなコトをします。

おへそや、お胸や、オシリや、オシッコの穴をくすぐったり、ペロペロしたりします。

ユミが嫌がっても、ヤメてくれません。ますます喜んで、ペロペロします。

あんまりペロペロされると、ユミもなんだかヘンなカンジになります。

なんだかカラダ全部が熱くなって、はあはあ苦しくなって、汗もいっぱい出て、フワフワになります。フワフワに浮かんだと思ったら、アーンと落ちたようなカンジになります。

おにいさんはユミがイッタンだと教えてくれました。凄く嬉しそうでした。キスされました。ユミはイクのは嫌いです。なんか怖いです。だから、はやく迎えに来てください。



場所日時不明  
執拗なクンニリングスに  
生まれて初めて絶頂に達するエミ

場所日時不明  
初めての愛撫に戸惑うエミ









両親は驚愕した。

正確にはダウンロードした音声ファイルを解凍した父親が巨大なシヨツクを受けた。

頭を拳銃で撃ち抜かれたようだった。

PCの精度の低いスピーカーから流れるあどけない声は、まぎれもなく愛娘のモノに違いなかった。

そして、その置かれている状況に絶望した。最悪の相手だった。いや、今すぐ命を奪われないだけマシと考えねばならないのかもしれなかった。娘は生きていた。

この2か月で、父親はありとあらゆる最悪の事態を想定した。しかしそれでも、最下より二番目の状況ではあった。身代金目当てでさえない。

警察に相談しなければ。いや、それより妻に。だが、この内容を聞かせるのか。しかし声を聞かせてやりたかった。妻は心身ともにマイツていた。気力を与えてやりたい。それどころかトドメになりはしないか。父親は葛藤した。

はっ、と気付いた。このファイルがサイトにアップロードされたのは2か月前だった。

メールが届いたのが1か月前、さらにひと月経っている。次のファイルがあるのではないか。検索をかけた。PCにそれほど詳しいワケではなかった。だがやらずにはいらなかった。そのサイトにはなかった。しかし共有サイトと呼ばれるモノが、無数にあるコトぐらいは知っていた。

次のファイルは、ロシアのサイトにあった。



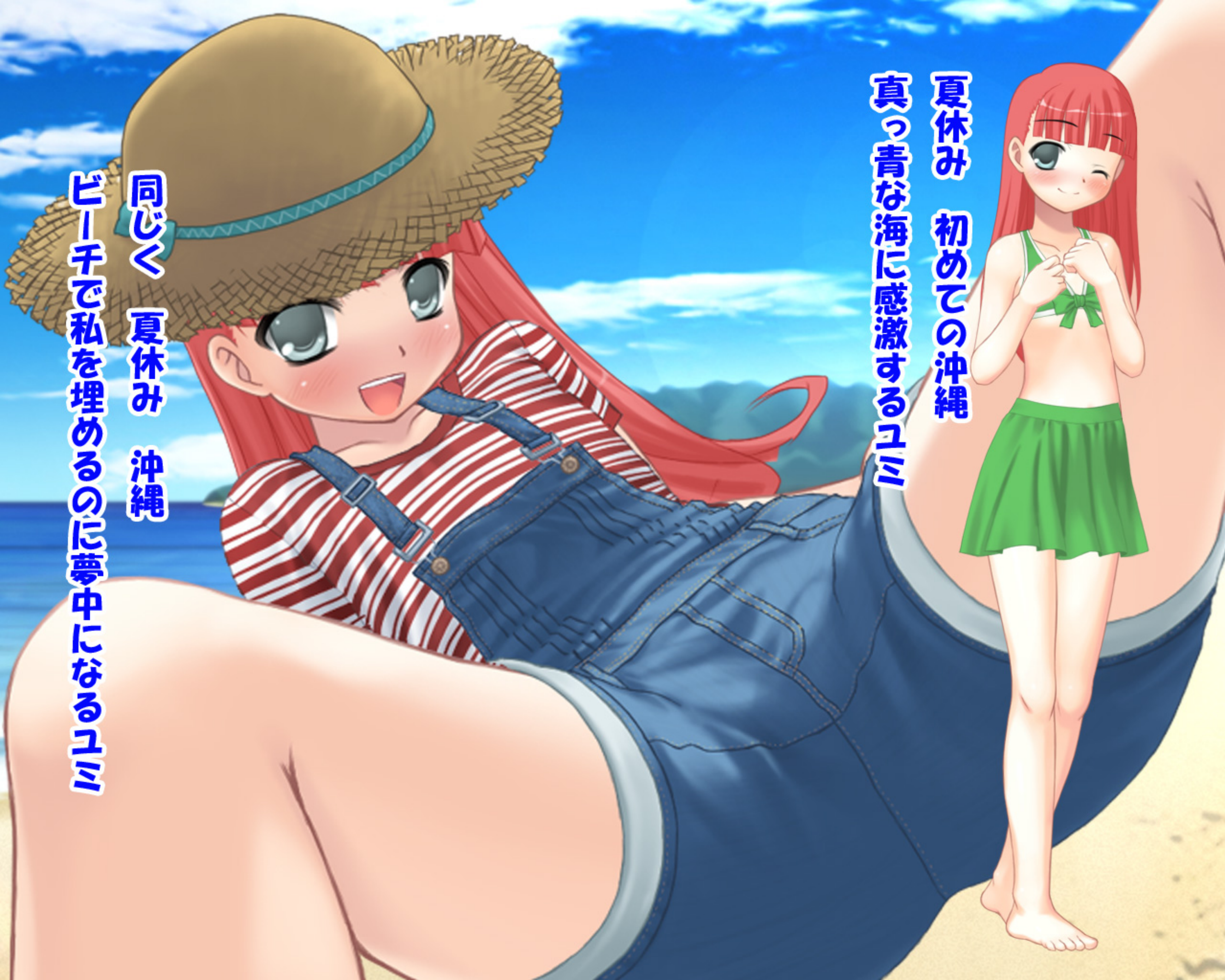
夏休み 初めての沖縄

真っ青な海に感激するトシ



同じく 夏休み 沖縄

ビーチで私を埋めるのに夢中になるトシ











おとうさん、おかあさんへ。

はやく迎えに来てください。ユミはお父さんとお母さんと、学校みんなと会いたいです。

おにいさんとはヘンな遊びをしてばかりです。たまにはテレビを見たり勉強したりもしたいです。ユミはマジメなイイ子なのです。

ヘンな遊びはすっかり慣れてしまいました。

イクのも平気で、すっかり好きになりました。

ペロペロも、最近ではユミがおにいさんにしてあげてるくらいです。おにいさんのおちんちんはすごくヘンな形をしていて、ユミがペロペロしてあげなければ、元に戻りません。

オクチの中に入れて、ペロペロとかクチュ

クチュとかしてあげると、おにいさんは『あ』、とか『う』、とか苦しそうでも面白いです。

ユミがおにいさんの上に乗っかってペロペロしてあげると、『お返しだ』と言ってグルリとユミを持ち上げて回します。そしてユミのオマンコもペロペロします。とても気持ちイイです。オマンコというのはおしっここの穴の隣の穴のコトで、ココを好きな人に触ってもらうとても気持ちよくなります。おにいさんに教わりました。じゃあ、ユミはおにいさんのコトが好きなのかなあ。ふたりで一緒にペロペロしあっているとても気持ちイイです。精液ニガイけど。



場所日時不明

初めて口で受けた精液の苦さに顔をしかめるエミ

場所日時不明

シックスナインの姿勢で互いに口唇愛撫中  
不意な射精と顔に受け抗議するエミ











事態はさらに悪化しているようだった。

一刻の猶予もならない。父親はすぐに警察に電話した。

妻にはユミの声は聞かせなかった。手掛りがあつただけ伝えると、妻は泣きだした。

あとは私と警察がなんとかすると説き伏せて、妻は休ませた。あのユミのメッセージは妻には厳しすぎる。

どうやら犯人にはユミを殺害する意思はないようだ。父親は警察に向かいながら考えた。

しかしそれに次ぐものがユミから奪われようとしていた。人生そのものだ。

このまま進めばユミの身にどんな事態が訪れるか、考えたくもなかった。

あと、犯人がなんのタメにこんなメッセージを残しているのか、それが不明だった。

単に家族を魘って楽しんでいるだけなのだろうか。なら助かる。そんな人間なら、いずれボロを出す。すぐに次のファイルを用意するに違いない。ユミの無邪気な声を入れて。

手掛りはこの2つのファイルだ。これを解析すれば、なんらかのヒントが得られるはず。そして次のファイルも、1か月後だった。



冬 夕方 焼き芋の移動店舗にて

焼き芋をオマケしてもうい

ホクホク顔のユミ

冬 早朝 路上にて

霜柱を踏むのに夢中になりおきり

つんのめってつまんだユミ





**体験版を御笑覧いただき、**

**ありがとうございます。**

**体験版の内容はココまでです。**

**続きは製品版でお楽しみ下さい。**

**ありがとうございました。**



**おとうさん、おかあさんへ**

**2012年6月21日 初版**

**著者:Miyafool**

**Feather Novels**

**<http://featherblog.feathernovels.foo.jp>**

**Eメール [info@feathernovels.foo.jp](mailto:info@feathernovels.foo.jp)**

**イラスト協力**

**きまぐれアフター様 <http://5d.biglobe.ne.jp/>**

**G.J?『佐野俊英があなたの原画マンになります』**

**S/N:GJ0318832**

**この物語はフィクションです**

**実在の人物、団体等には**

**まったく関係ございません。**

**なお、ストーリー上、違法行為に**

**あたる記述の部分もありますが、**

**当サークルはこれらの行為を**

**助長する意思は全くありません。**

**この物語に登場する架空の**

**キャラクターは全て20歳以上の**

**設定です。**

**よろしくお願いします。**